

## 農薬及び農薬類似化合物の情報 (ロテノン)

### 1 一般名：ロテノン（デリス）

ロテノン (rotenone) は、デリス等の根に含有される天然物由来の殺虫成分。

### 2 農薬登録状況

- ・我が国では昭和23年に農薬登録。野菜類、果樹、花き等のアブラムシ類、アザミウマ類、ハダニ類、アオムシ等に対して広く適用があったが、平成18年に失効。
- ・1920年代以降、世界各国で農薬として使用されていた。米国では平成18年に殺魚剤以外の登録が失効。EUでは現在、農薬として使用が可能。

### 3 我が国での残留基準

食品中の残留基準値の設定はなし。

食品衛生法第11条第3項に定められる一律基準0.01 ppmが適用。

### 4 動態及び残留性

#### (1) 植物体

レタス、トマト、オリーブの作物残留試験による半減期は0.9-5.6日。

#### (2) 土壌中の動態（米国環境保護庁 2007）

土壌への吸着性が高く、揮発性は少ない。

#### (3) 光分解：光により速やかに分解（太陽光下の植物体中及び製剤中の半減期は18-27分）。

### 5 安全性評価（米国環境保護庁 2007）

#### (1) 慢性毒性（食べ続けると健康に悪影響）

- ・ADI（許容一日摂取量；毎日一生食べ続けても健康に悪影響がでない量）  
0.0004 mg/kg bw/day
- ・設定根拠  
ラットの慢性/発ガン性試験、経口：NOEL（無毒性量） = 0.375 mg/kg bw/day  
安全係数 1000

#### (2) 急性毒性（一日の摂取で健康に悪影響）

- ・ARfD（急性参照量；一日ここまで経口摂取しても健康に悪影響が出ない量）  
0.015 mg/kg bw/day
- ・設定根拠  
マウスの発達毒性試験、経口：NOEL（無毒性量） = 15 mg/kg bw/day  
安全係数 1000

### 6 その他

#### (1) 環境影響

魚毒性が極めて強い（ニジマスの半数致死濃度：2 ppb）。  
農薬取締法に基づき、昭和46年に水質汚濁性農薬に指定。

#### (2) 散布者の安全

眼、喉、皮膚等への刺激性が強いため、防護マスク等の着用が必要。